

議 会 運 営 委 員 会 理 事 会 記 録

令和3年6月17日（木）②

杉 並 区 議 会

目 次

会派控室について	3
----------------	---

議会運営委員会理事会記録

日 時	令和3年6月17日(木) 午後3時30分～午後3時34分	
場 所	第3・4委員会室	
出席理事 (8名)	理事 大泉 やすまさ 理事 島田 敏光 理事 奥山 たえこ 理事 新城 せつこ	理事 井口 かづ子 理事 山田 耕平 理事 太田 哲二 理事 岩田 いくま
欠席理事	(なし)	
理事以外の 出席議員	議長 大和田 伸	副議長 山本 ひろ子
出席理事者		
事務局職員	事務局長 渡辺 幸一 庶務係長 久保井 悦代 担当書記 出口 克己	事務局次長 内藤 友行 議事係長 蓑輪 悦男

(午後 3時30分 開会)

大泉理事 これより議会運営委員会理事会を開会いたします。

《会派控室について》

大泉理事 議題につきましては、会派の控室についてとなります。本日の午前中に開催の議会運営委員会理事会において、引き続きの協議事項となっております。この点について、連携さんについては、その後、会派の皆さん、御意見等、いかがだったでしょうか。

奥山理事 まずは、皆さん、お時間を取ってくださり申し訳ありません、ありがとうございます。

今日はもう会派の6人、連携全員来ておりますので、直接話をし、また改めて確認をいたしました。午前中に御説明したとおりでありまして、私たちとしては、このまま何もしない、それがお金もかからないということで、それでお許し願いたいということでございます。

大泉理事 連携さんからそういった御意見だということになりますが、ほかの会派の御意見も伺いたいと思いますけれども、御意見をいただける理事さんは、どなたかいらっしゃいますか。

井口理事 そちらの会派の主張は変わらないそうですけれども、私も午前中申し上げたように、何ら変わりません。

こんな大事なときに、これだけのことで理事会や議運を開くということ自体が、いがかかなと私は思います。

大泉理事 そのような御意見もいただきました。

ほか、理事の皆様、御意見。

新城理事 私も、午前中に申し上げたことです。それは、私独自のじゃなくて、会派としての意見ですので、よろしく願いいたします。

山田理事 会派に持ち帰っていろいろ討議したんですけれども、我々としても、本来の、通常のと通りの対応をすべきだということで、会派というのは、中に個室みたいなのを設けるべきではないということが統一した見解となりました。

通常ど通りの対応をするべきであって、イレギュラーな対応ということでこういうことを認めていくと、今後、じゃ個室が会派内に欲しいというような意見が出た場合、どういうことになっていくのかみたいな話も出まして、その点でいったら、お金がかかる部分はあるかもしれませんが、会派を組んだということであるのであれば、しっ

かりとそうした、皆さんと同じような形での控室をつくるべきだという意見になっています。

特に、我々、6人で人数同じなんですよね。じゃ例えばうちに同じ人数でパーティションを置けるのかというような話もあったりしまして、そういうことも踏まえて判断していただきたいというところです。

岩田理事 うち、連携さんからは、もうしつこいぐらい個人攻撃を受けている当事者の会派なんで、どこまで言うのかというのは率直に言ってあるんですけども、パーティションを外して風通しをよくしたほうがいいんじゃないですか、会派の中で。

大泉理事 そういった御意見もありました。

これについて、連携さん、特に何かありますか。

奥山理事 いいえ。ありがとうございます。

大泉理事 各会派、いろいろ御意見を伺いましたけれども、これは朝の段階でお話をいただいたものと基本的には一緒ということ。一緒というのは、つまり、この中でなかなか一致を見られないというような状況でございます。

この議会運営委員会理事会での決定というのは、申合せによりますと、原則として全会一致とされてはおりますが、この間、何度も会派にもお持ち帰りいただき、協議を進めましたけれども、議運理事会での全会一致の決定は困難かと存じます。

そういったことから、議会運営委員会を開催して、採決を取ることとしたいというふうに考えます。

それでは、日程は以上となります。

ほかに何かございますか。——なければ、議会運営委員会理事会を閉会いたします。

(午後 3時34分 閉会)